

ラインラント・プファルツ州

1. 沿革

ラインラント・プファルツ州は、元々ラインラントとプファルツという別々の行政単位から出来ており、第二次世界大戦後のフランス占領下で両地域及び周辺地域を統合して1946年に成立。

マインツからコブレンツにかけてのライン川とコブレンツでライン川に合流するモーゼル川の流域は、ドイツを代表するワイン畑が広がっている。

2. 地誌

面積：約2万平方キロメートル

人口：400万人（2012年9月現在）

主な都市・人口：マインツ（州都、約20万人）、ルートヴィヒスハーフェン（約17万人）、コブレンツ（約11万人）、トリアー（約11万人）、カイザースラウテルン（約10万人）

3. わが国との関係

（1）在留邦人数：643人（2011年10月1日現在）

（2）進出日系企業数：9社（2010年10月現在）

（3）独日協会：トリアー独日協会、カイザースラウテルン日本庭園友の会、コブレンツ独日芸術文化協会

（4）自治体間の提携

ラインラント・プファルツ州＝岩手県、カイザースラウテルン＝東京都文京区、トリアー＝新潟県長岡市、ボッパルト＝東京都青梅市、ザンクト・ゴアルスハウゼン＝愛知県犬山市、バート・デュルクハイム＝岩手県葛巻町

4. 観光サイト

マインツ

<http://www.germany.travel/jp/towns-cities-culture/towns-cities/mainz.html#h123816>

コブレンツ

<http://www.germany.travel/jp/towns-cities-culture/towns-cities/koblenz.html#h123792>

トリアー

<http://www.germany.travel/jp/towns-cities-culture/towns-cities/trier.html#h125759>